

# 町政を問う



幅田千富美

## 町民のいのちとくらしを守る

### 持続可能な制度を堅持

#### 小泉基礎構造改革

**幅田** 小泉構造改革に対する町長の見解は。

**町長** 構造改革に異論はないが、特に三位一体改革は真の地方分権改革に繋がっていないと思う。

#### 介護保険、障害者自立支援法

**幅田** 法改正で利用者負担が大幅に増えるが、町独自の支援は。

**町長** その考えはない。

#### 医療制度改正

**幅田** 今国会提出の医療改正は、特に高齢者負担が大幅にふえる計画だ。

**町長** 町長の見解と対応は。

**町長** 持続可能のための構造改革だが、高齢者負担が増加する。今後は予防重視で、効果的検診、指導を充実させる。

#### 行財政改革

**幅田** 町職員、特別職の給与カット分三千二百万円を基金にし、低所得者子育て支援などの町独自の事業を考えないか。

**町長** 給与カット分は、現在のサービス維持のために充当する。

**幅田** 新財源確保のため、企業水道の値上げ、水販売の新税の検討をしないか。

**町長** 専用水道二施設は赤字であり、一般会計に繰入している。丸山専水は一斗当り六十三円を五十三円に値下げする、水源税などの新税は考えていない。

**幅田** 特別職の報酬、退職金を減額して、新たな財源を確保しないか。

**町長** 特別職の退職金減額は考えていない。

#### 学校給食センター統合

**幅田** 学校給食は教育の一環である。関係者との事前協議は、地産地消の取組みは。

**教育長** 新年度早々に協議会を立上げ、安定供給体制の整備を図りたい。

**幅田** 関係職員の仕事と建設中の給食はどうなるか。

**町長** 臨時・パートは工事期間中は雇用しない。正職員はプール監視員等に振替える。工事期間中の給食は、各家庭の手作り弁当で対応している。



希望と不安の新1年生 (八郷小学校)

ただ、

**幅田** 当初六千四百万円の事業費であったが、最終的には一億四千万になった。大幅な変更であり、統合計画を再検討すべきではないか。

**教育長** 設計業務を発注し、その過程で学校給食会・PTA等と協議を重ね、より衛生的な施設と安全対策のため事業費が大幅にふくらんだがご理解いただきたい。  
なお、再検討の考えはない。